

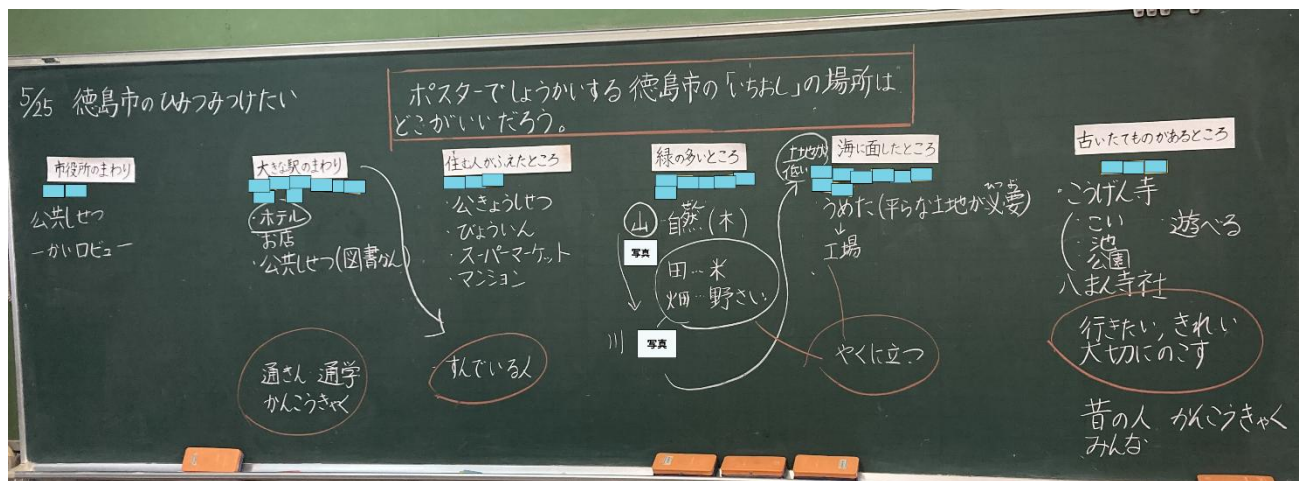
2026/7/16

1学期の研究授業、大変お世話になりました。各学年部会で、熱心にお取り組みいただき、とてもありがたいです。1学期の授業について概要をまとめましたのでご覧ください。

3年「徳島市のひみつ みつけたい」

学習したことをもとに、徳島市の一押しの場所を伝え合うことを通して、それぞれの場所には良さがあることに気づき、徳島市の特色や魅力が深く分かる。

【判断（B 深く分かる）】



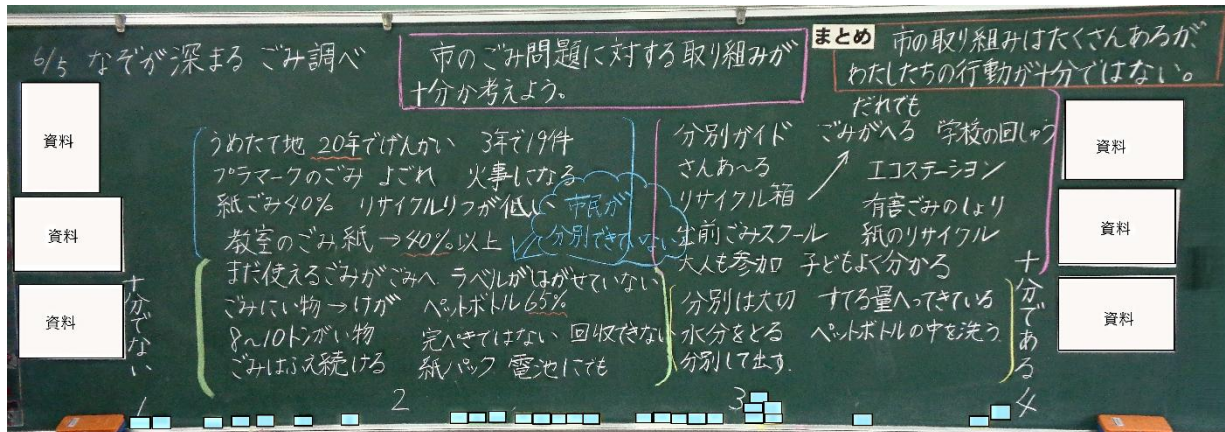
3年「火事からまちを守る」

自分たちにできることを話し合う中で、①火事を起こさない、②火事の被害を少なくするという2つに分けるとともに、「子どもが使っちゃいけない消火器をなぜ練習？」をゆさぶり、③未来の自分のための視点を引き出す。【判断（A 関わり方）】



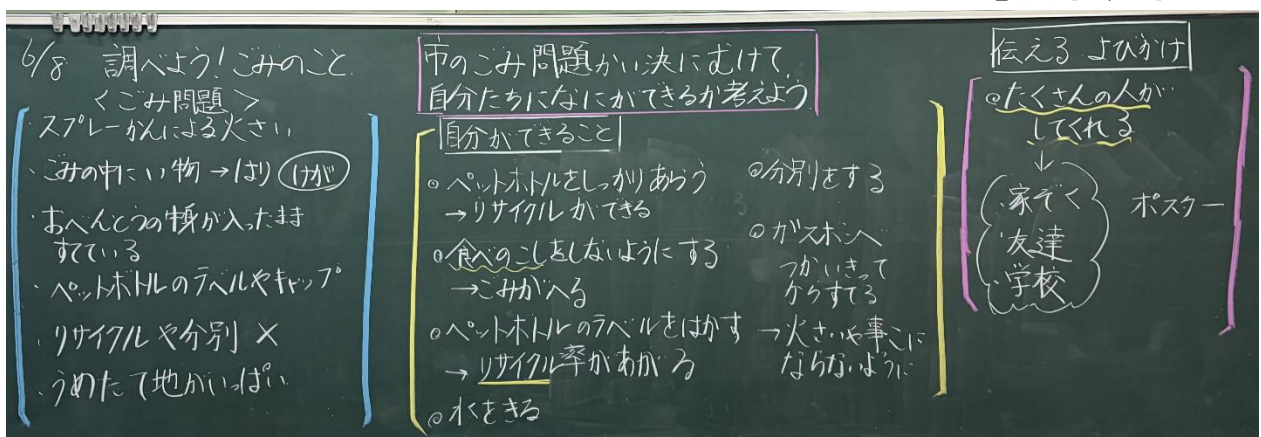
4年「なぜが深まるごみ調べ」

「徳島市のごみ問題の取り組みが十分か？」を話し合う中で、「ごみ問題の解決には、市民（自分たち）の意識を高めることが必要である」という課題（市の問題点）が深く分かる。【判断（B 深く分かる）】



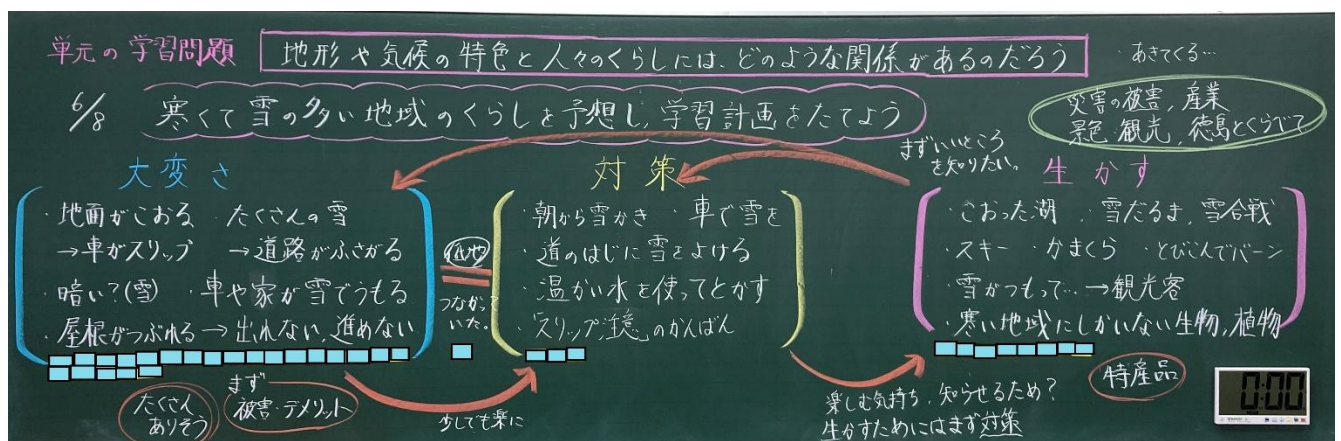
4年「調べよう！ごみのこと」

行本先生の次時。市のごみ処理の課題（問題点）をふまえて、自分たちに何ができるか話し合う。「ごみの減量化」と「働く人の大変さ」に配慮した協力の在り方を、「自分ができる」と「伝える・呼びかけ」の2つの視点から考える。【判断（A 関わり方）】



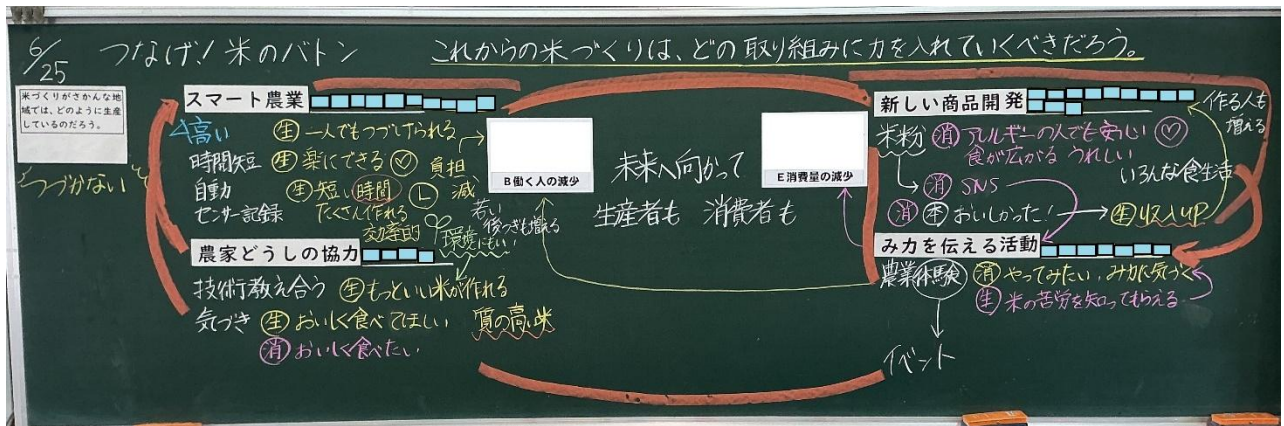
5年「自然条件と人々の暮らし－寒い気候の地域－」

寒い地域の「予想」の場面。前単元「低い土地」など既習を生かして予想したことを「大変さ」「対策」「生かす」の3つに分類するとともに、「どの順番で調べていくと良いか？」を話し合い、個の追究への見通しがもてるようにする。【判断（C 見通し）】



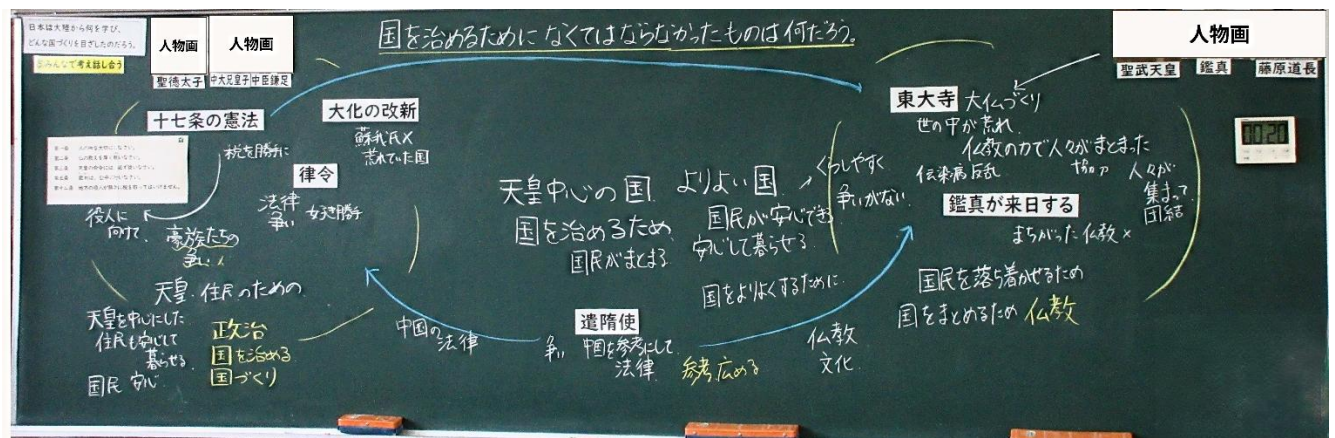
5年「米づくりのさかなな地域」

前時で明確になった米づくりの課題「働く人の減少」「消費量の減少」の解決に向けて、「スマート農業」「農家どうしの協力」「新しい商品開発」「魅力を伝える活動」の良さを考えるとともに、共通点やつながりに気付いていく。【判断（A 関わり方）】



6年「大陸に学んだ国づくり」

「国を治めるために最も大切だったことは何か？」について話し合うことを通して、大陸から学んだ仕組み、仏教の広まり、都づくりなどが関連しながら、天皇を中心とした国づくりが進められたことを捉える。【判断（B 深く分かる）】



6年「武士の政治が始まる」

単元の2時間目。「武士が国を治めていくには、どんな力が必要か？」について、これまでの単元で学んだ時代のことを根拠に話し合い、今後の学習への見通しをもつ。

【判断（C 見通し）】

